あい

8月号

平成25年8月号
3ヶ月毎：発行
発行元
たちばな苑
TEL0799-27-0146

＊＊＊ 広報誌あい 復刊

特別養護老人ホーム（たちばな苑）においては、利用者の日常生活支援や介護は基より年間を通して、数多くの催しや季節感を味わって頂く事を目的とした行事の開催を行っております。今年度においては、四月に花見、五月、六月に外出支援。七月に七夕行事やビアガーデンを開催致しました。参加された利用者は、普段の日常生活では味わえない雰囲気を、表情や言葉で示されてはおり喜ばれている様に感じとれました。職員一同は、普段の生活とは少し違った利用者の様子を中心に御家族を初めとして、私達職員も知って頂きたいという思いで、定期的に広報誌の発行を行っていこうと考えて、地域の方々に愛読してもらえればと願っております。末永く、皆様方の興味が引ける内容に努力致します。（たちばな苑　広報一同）

5月行事 うずの丘大鳴門記念館 淡路人形座

自然がいっぱいの大鳴門橋を見下ろす絶景の淡路人形座。周辺は海が見えるロケーションを楽しんだ！橋の構造を説明されましたが、「へぇ～よくできてるなぁ」と。演劇の内容は子が母を探すという〝涙、涙の出会いと偶然に旅に出て〟ストーリーで、皆様方の興味が引ける内容でした。

次に淡路人形座の構造を見て、「これ、ビックリ！」と。写真を撮ってタコが飛んでいるのを見て、「こんな大きいの食べられるかな・・・」と。（笑）

6月行事 イングランドの丘

6月1日台風3号になることが接近・上陸・通過の中心配されたので、ドキドキしながら飛ばされないように、ハラハラしながら天気予報を見ていました。ふと、ドアの外を見ると、ビックリ！大きな大きな虹がかかっていました。中庭に出てみると、虹の根っこは、海の中に伸びていました。コンビニの前の道路を横切って、海の中に伸びていました。普段は、海の中に虹の根っこが伸びていることは、ないと思います。職員一同、海岸線の美しさに見とれてました。（笑）

午後になり更に日差しが強くなり、アイスクリームが食べたくなりました。ビックリ！ワッフルの声に季節の念願の夢ハッチ号に乗り、爽やかな風を受け、車内は気分の良い乗り込み、中帰りの食べ方は、皆さん疲れ幸せそうな顔に職員一同。（眠）

特別養護老人ホーム
たちばな苑
兵庫県洲本市由良1-6-7
Tel　0799-27-0146
Fax　0799-27-0384
施設についてのご相談などありましたら、気軽にお電話下さい。

行事の案内

8月　外出支援（島まつり）
9月　敬老会
10月　運動会

4月行事 春のカーニバル

4月23日に国営明石海峡公園で開催されました！

石海峡公園の春のカーニバルに行ってきました！

綺麗な花を見に行く前に、腹ごしらえ。普段は小さなお子様連れで賑わう淡路SAで、この時期限定の桜の花を使ったカレーやお寿司を食べました。そんな美味しいカレーを食べながら、花見をする人の目的は、お花見。（汗）

今日は、花見団子。

「春のカーニバル」は、花より団子。

なぜ、大丈夫かと、張り切って、詰め込んで、ご用意しました。

満腹になったので公園に移動。ユメハッチ号がお出迎えしてくれます。少し奥に進んでいくと、色とりどりのチューリップが広大な敷地に広がっています。それを見た利用者より「きれいやけど、私のほうがきれいな。」の発言に職員は大爆笑。限られた時間でしたが、癒しの時間を過ごせました。利用者の皆さん、来年の春もキレイな花を一緒に見に行きましょうね。

栄養だよぉ

高温多湿となるこの季節に心配なのが食中毒。飲食店で発生する病気のように思われがちですが、家庭での発症も多いので気を付けましょう。

基本的な衛生管理を守り食中毒を予防しましょう。

食中毒を家庭で予防するには「3原則」を守りましょう。

3原則とは食中毒の原因を「つけない」「増やさない」「消滅させる」

基本的な方法は「つけない」は、手や食品・調理器具を清潔にし、細菌を寄せ付けない。「増やさない」は、食品の保存を迅速に。購入した食品はできるだけ早く冷蔵庫で保管し、また冷蔵庫に入れても菌はゆっくり増えていくため、早めに食べることが大事です。

「消滅させる」は、主に加熱処理で菌を消滅させます。食品は出来るだけ生食を控え加熱調理しましょう。生食する場合は、新鮮なうちに食べるようにし、また時間が経って怪しいと感じたら思い切って捨てる決断を。